



学校だより 特別号

校訓「正直 勤勉 愛護 進取」

【後期学校評価アンケートについて】

令和4年2月22日

笠野小学校長 香林 直晴

令和3年度後期児童アンケート結果より

A できている B だいたいできている C あまりできていない D できていない E わからない

	評価の観点	A	B	C	D	後期	前期	前期との比較
		(%)	(%)	(%)	(%)	[A+B] (%)	[A+B] (%)	(%)
学校生活	①宿題を忘れずにしていますか。	62	28	10	0	90	96	△6
	②家で1年20分, 2~3年30分, 4年40分, 5年50分, 6年60分の学習をしていますか。	76	17	7	0	93	96	△3
	③家庭で読書(親子読書・週末読書)をしていますか。	76	14	10	0	90	93	△3
	④早寝(10時前)・早起き(7時前)をしていますか。	69	28	3	0	97	96	
	⑤おうちの人と相談し, 約束を決めてゲームやテレビなどのメディアにふれていますか。	72	14	14	0	86	86	
	⑥相手に伝わる声で話したり, 自分の考えと比べて相手の考えを聞いたりしていますか。	45	52	3	0	97	96	
	⑦自分の考えをわかりやすく伝えていきますか。(三角でつたえようとしていますか。)	45	48	7	0	93	96	△3
	⑧正しい姿勢で学習していますか。	28	41	28	3	69	86	△17
	⑨自分の考えをノートに書いていきますか。	62	24	14	0	86	100	△14
	⑩授業は, わかりますか。	83	10	7	0	93	100	△7
	⑪外国語活動では, 習った英語を使って進んでコミュニケーションをとろうとしていますか。	41	48	10	0	90	96	△6
	⑫気持ちのよいあいさつをしていますか。(先あいさつ, 目をみてあいさつ, 元気のよいあいさつなど)	83	14	3	0	97	100	△3
	⑬なかよし班の仲間や友だちと仲よく助け合っていますか。	72	28	0	0	100	96	○4
家庭より	⑭タブレットやパソコン, 大型テレビで授業をするとわかりやすいですか。	72	10	14	3	83	89	△6
	⑮進んで体を動かしていますか。	52	31	14	3	83	89	△6

上記の結果から、前期に比べると全体的に肯定的評価の下がっている項目が多く、特に項目(学校生活)8と9が低くなっていることが分かります。

これらの結果を受け、再度1人1人のアンケートを見直しました。そこで、改めて個に応じた支援や声かけが必要であることを再確認しました。

特に低かった2項目「姿勢」、「考えをノートに書く」については、全ての授業や活動場面において、全職員で一貫した指導や声かけを行うとともに、「姿勢」においては、引き続き、養護教諭からも姿勢を正すと良いことや目に与える影響などをわかりやすく伝えていながら健康面からも指導を行っていきます。また、「書くこと」においては、個の伸びに応じて個別指導で補充に努めます。

その他の項目については、今回のアンケートをもとに、1人1人の低かった項目を確認しながら日々の声かけや面談を行い、個の抱えている不安や悩みに寄り添ったきめ細やかな指導を行うよう努めてまいります。保護者アンケート同様に、どの項目においても、ご家庭の協力が不可欠です。今後とも、学校の取組へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。